

あとがき

第77巻第4号は、巻頭言に始まり、特別講義2編、総説1編、原著1編、臨床懇話会1編および総会記事1編という内容である。

本大学常任幹事の小野高史先生の巻頭言は「私立学校法改正」に関する内容であるが、企業・大学などのガバナンスについても触れられており、社会からの信頼を得るためには「悪いことをしない」から「良いことをする」という発想で組織改革に取り組む必要があるという示唆に富んだ文章である。

また、葦沢先生の総論においては、普段は学術雑誌にて取り上げられることの少ない、日本の保険診療の法制度に

ついて簡潔に記載されている。大学病院では、時としては高度先進医療に目を奪われることもあるが、医療法による療養担当規則に基づいて「安全で良質な医療を提供する」義務が医師に課せられていることを忘れてはいけない。折角の機会であるので是非ご一読をお勧めしたい。

以上のように社会が進むほどに規制も増えてくるとの印象もあるが、第183回東京医科大学医学会総会における発表の抄録を読めば、多くの若手医師が自由闊達に研究に取り組んでいる様子が伝わってくる。これからも若手医師が研究・診療・教育にて活躍することを大いに期待している。

(近森大志郎 記)

当該雑誌に掲載された論文の著作権は本医学会に帰属する。
また本書の無断複写（コピー）は著作権法上の例外を除き禁じられている。

令和1年10月20日 印刷
令和1年10月30日 発行
東京医科大学雑誌 第77巻 第4号
発行者 林 由起子
発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学内)
〒160-8402
東京都新宿区新宿 6-1-1
TEL 03 (3351) 6141 (代)
FAX 03 (3351) 8181
e-mail address
igakukai@tokyo-med.ac.jp
印刷所 笹氣出版印刷株式会社
〒984-0011
仙台市若林区六丁の目西町 8-45
TEL 022 (288) 5555